

# 第5回

# 自殺対策シンポジウム in 県央

## 基調講演①

13:20～14:30 (本館フロア)

### 演題

「うつ病と自殺  
～家族の支えでうつ病を克服～」

入場  
無料



講師：音無 美紀子氏

プロフィール：女優としてドラマや舞台にて活躍。良妻賢母のさわやかなイメージで同世代の女性から厚い支持を集めている。20年ほど前に乳がんの手術をきっかけにうつ病を発症。夫である俳優の村井国夫氏や家族の支えによって、うつ病を克服した。

## 基調講演②

14:35～15:10 (本館フロア)

演題：「うつ病の正しい薬物療法」

講師：徳島大学大学院

ヘルスバイオサイエンス研究部

精神医学分野 教授 大森哲郎

## パネルディスカッション

15:20～15:55 (本館フロア)

助言者：① 徳島大学大学院 教授 大森哲郎

② 当事者の立場から 1名

ファシリテーター：長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター

所長 大塚 俊弘

## 相談会の開催

15:00～17:00【16:00受付終了】(2階展示室)

無料相談会(こころの健康相談、ご遺族向け相談)

## 自死者のメッセージ展

12:30～16:15 (ロビー)

パネル展示 (予定)

■主催：長崎県、(社)長崎県精神保健福祉協会

■共催：大村市、諫早市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、一般社団法人うつ病の予防・治療日本委員会、NPO法人 自死遺族支援ネットワークRe 社会福祉法人 長崎いのちの電話、県民ボランティア活動支援センター

支え合おう  
つないでいこう  
心  
命

日時

平成23年9月3日(土)

13:00～16:00 (12:30開場)

会場

大村市民会館

(大村市東本町574番地)

## 自殺対策シンポジウムの目的

平成10年に全国の自殺者が3万人と急増し、以降13年間毎年3万人を超え続けています。また、長崎県においても、平成10年以降の自殺者数は400人前後と高水準で推移し、平成21年は400人、平成22年は391人となっており、原因、動機は健康問題や経済・生活問題が多い現状です。

そこで、本県は平成19年度に「長崎県自殺総合対策5ヵ年計画」を策定し自殺対策の推進をしているところです。

自殺は個人の問題ではなく社会全体の問題として捉え、自殺予防、発生時の対応、発生後の支援など総合的な対策をすすめていく必要があります、このことを広く県民の皆さんに知っていただき、関心と理解を深めていただくことを目的に開催します。

### ■後援

NPO法人自殺対策支援センターライフリンク、長崎県医師会、長崎県精神科病院協会、長崎県精神神経科診療所協会、長崎県精神医療センター、(社)長崎県看護協会、長崎大学、長崎純心大学、長崎県弁護士会、長崎県司法書士会、長崎労働局、長崎産業保健推進センター、長崎県中小企業団体中央会、長崎県商工会議所連合会、日本労働組合総連合会長崎県連合会、日本司法支援センター長崎地方事務所、長崎県市長会、長崎県町村会、長崎県民生委員児童委員協議会、(財)長崎県老人クラブ連合会、(福)長崎県社会福祉協議会、長崎県臨床心理士会、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞長崎支局、共同通信社、時事通信社長崎支局、日本経済新聞社長崎支局

(順不同)

### 会場案内図

